

1. ライトダウンキャンペーン『CO2削減・百万人の環』の結果について

(1) キャンペーンについてのインターネット調査の結果について

平成16年6月19日（土）～21日（月、夏至）の3日間、夜8時～10時に照明を消し、CO2削減を呼び掛けた『CO2削減・百万人の環』キャンペーンにおいて、環境省は、22日（火）～23日（水）、調査会社マイボイスコム（株）の協力を得て無作為抽出によるアンケート調査（2,000人）を行いました。

その結果、回答者の47.9%が本キャンペーンを知っており、5.0%が本キャンペーンに参加（該当時間に消灯、又は関連イベントに参加）したと回答しました。この参加割合を日本の人口に換算すると、参加者数は推計約640万人となります。

また、「消灯はしなかったが省エネ行動は行った」人を含めると18.4%が参加し以後このようなキャンペーンが行われた場合は80.3%が参加に肯定的な回答をしました。

さらに、ライトアップ施設やネオンサイン等の消灯を呼び掛けた『ブラック・イルミネーション2004』（6月20日夜8時～10時）の参加施設登録は6,082カ所（昨年実績2,278カ所）でした。

■調査時期：平成16年6月22日（火）～23日（水）

■調査対象：20～59歳の男女、全国から無作為抽出計2000名

(2)「CO2削減・百万人の環」キャンペーンによるCO2削減効果

- 平成16年度の推計参加者数(約640万人)より、お茶の間の照明、テレビ、エアコンを2時間消したと仮定して試算。

《実施日:平成16年6月20日(日)午後8時~10時》

電力削減量 : 1,042,000(kWh) CO2削減量 : 393,000(kg-CO2)

(計算方法)

世帯数:約237万世帯 → 2.7 人/世帯(平成12年 国勢調査)

お茶の間の照明の平均的な消費電力:93W(省エネ性能カタログ2004夏より)

→10~12畳用の家庭用蛍光灯器具の平均値

お茶の間のテレビの平均的な消費電力 :127W(省エネ性能カタログ2004夏より)

→テレビ(スタンダード25型)の平均値

【照明】

・電力削減量

$$2,370,000 \times 93 \times 2 (\text{時間}) \div 1000 (\text{W/kW}) \\ = \underline{440,820} (\text{約}440,000 \text{ kWh})$$

・CO2削減量

$$440,000 (\text{kWh}) \times 0.377 (\text{kg-CO}_2/\text{kWh}) \\ = \underline{165,880} (\text{約}166,000 \text{ kg-CO}_2)$$

【テレビ】

・電力削減量

$$2,370,000 \times 127 \times 2 (\text{時間}) \div 1000 (\text{W/kW}) \\ = \underline{601,980} (\text{約}602,000 \text{ kWh})$$

・CO2削減量

$$602,000 (\text{kWh}) \times 0.377 (\text{kg-CO}_2/\text{kWh}) \\ = \underline{226,954} (\text{約}227,000 \text{ kg-CO}_2)$$

2. 『環境省「環のくらし応援団」メンバー モーニング娘。

“熱っちい地球を冷ますんだっ”文化祭 2004』の開催結果について

「愛・地球博パートナーシップ事業」の一環として 6月19日（土）、20日（日）の2日間、千葉県の幕張メッセにおいて、環境問題の中でも特に地球温暖化問題を扱った「モーニング娘。“熱っちい地球を冷ますんだっ”文化祭 2004」が開催されました。2日間の入場者数は、約70,000人でした。

文化祭の目的：環境問題の中でも、『温暖化問題』は私たちの日常に関わる大きなテーマです。特に今、家庭から出るエネルギーが温暖化を加速させており、家庭と温暖化はとても近い関係にあるのです。子どもたちの将来を考えれば、一人一人の家庭での自覚が大切な時に来ており、モーニング娘。たちと一緒に楽しく温暖化を学ぶことで、温暖化防止への働きかけになることを目的としています。

内容：①積極的に環境問題に取り組んでいる企業・自治体・団体等出展ブース

〈出展ブースにおいては、子どもが楽しく見て理解できる内容をてんじすることとしました。〉

全国地球温暖化防止活動推進センター、千葉市、千葉県地球温暖化防止活動推進センター、全日空、帝人、新日鐵、旭化成ホーム、日本マクドナルド、タカラ、王子ネピア等

②自然食を中心とした大規模なフードコート

③子どもたちが遊んで学べるエコロジー関連の体験ゾーン

- ペットボトル、牛乳パックを使った工作
 - 廃油から石鹼、アロマキャンドルを作る（石鹼はデモのみ）
 - 燃料電池の実験体験（模型の車、プロペラなど）
 - 風力発電・人力発電実験
- 等

④モーニング娘。たちの環境アトラクション

ステージ上で、いろいろな環境問題を分かりやすく楽しく説明。アトラクションや映像を交えつつ、会場の参加者が一体になって学習。

3. 映画「デイ・アフター・トゥモロー」との協力による普及啓発について

○平成16年6月5日(土)公開の標記映画とタイアップし、試写会等の場において、環境省が作成した温暖化対策のパンフレット「STOP THE 温暖化2004」を配布した。


○映画ポスターの一部を提供いただき、環境問題をPRするポスターを17万部作成いただいた。

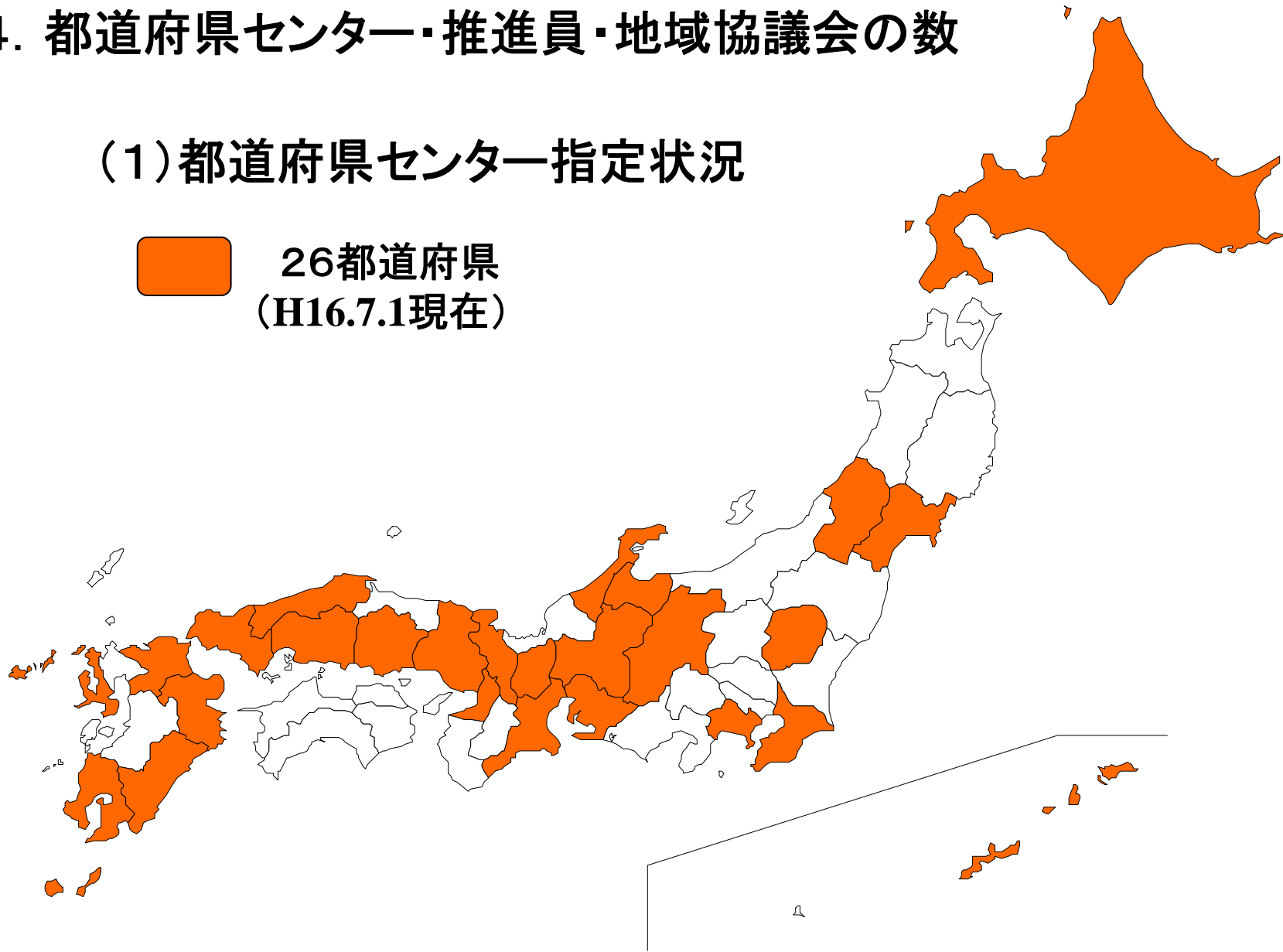
○平成16年6月5日～7月25日までの有料動員数

3,631,655人 (20世紀フォックス映画 歴代3位のオープニング記録樹立)

4. 都道府県センター・推進員・地域協議会の数

(1) 都道府県センター指定状況

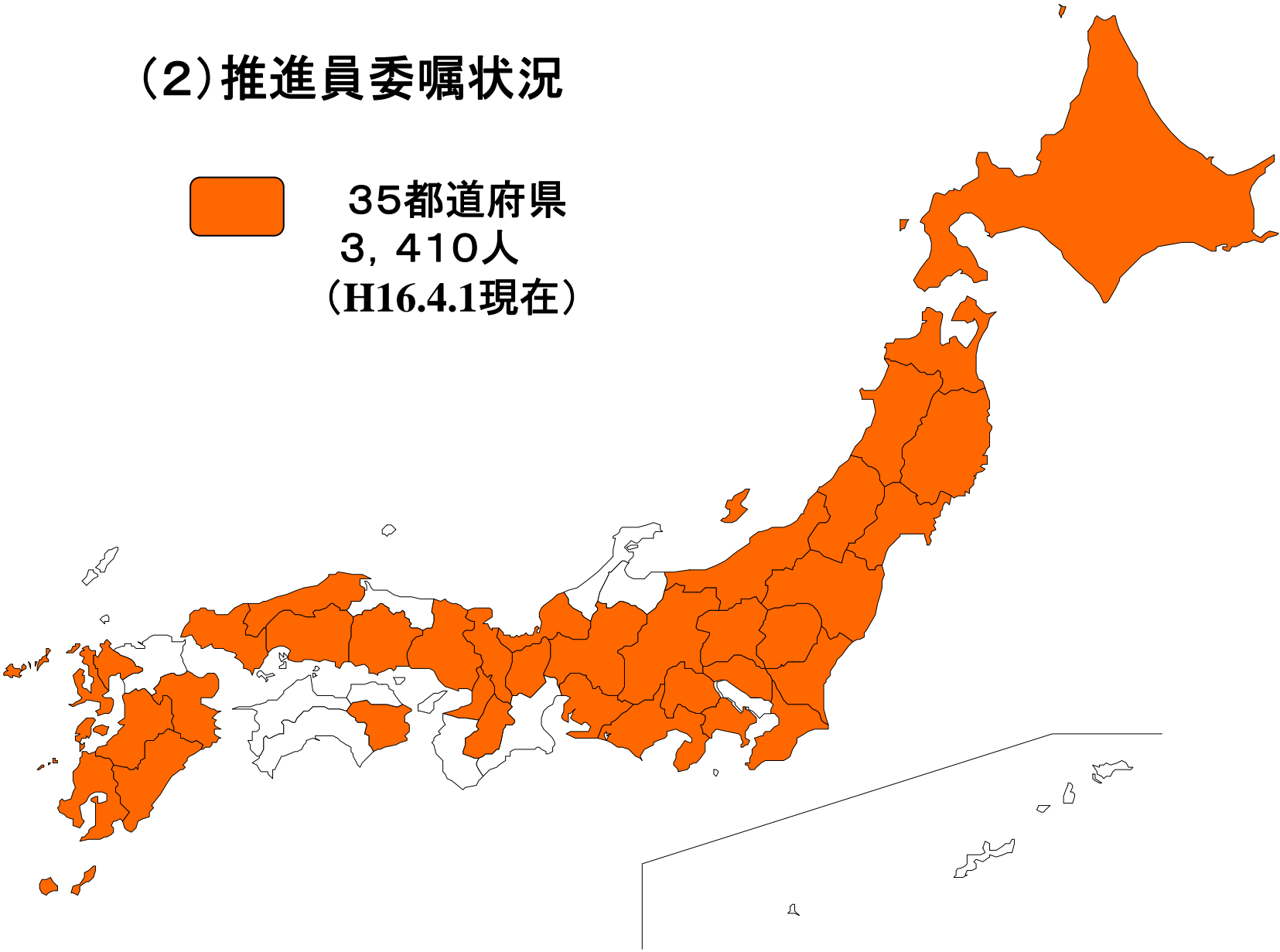
 26都道府県
(H16.7.1現在)



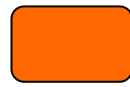
(2) 推進員委嘱状況



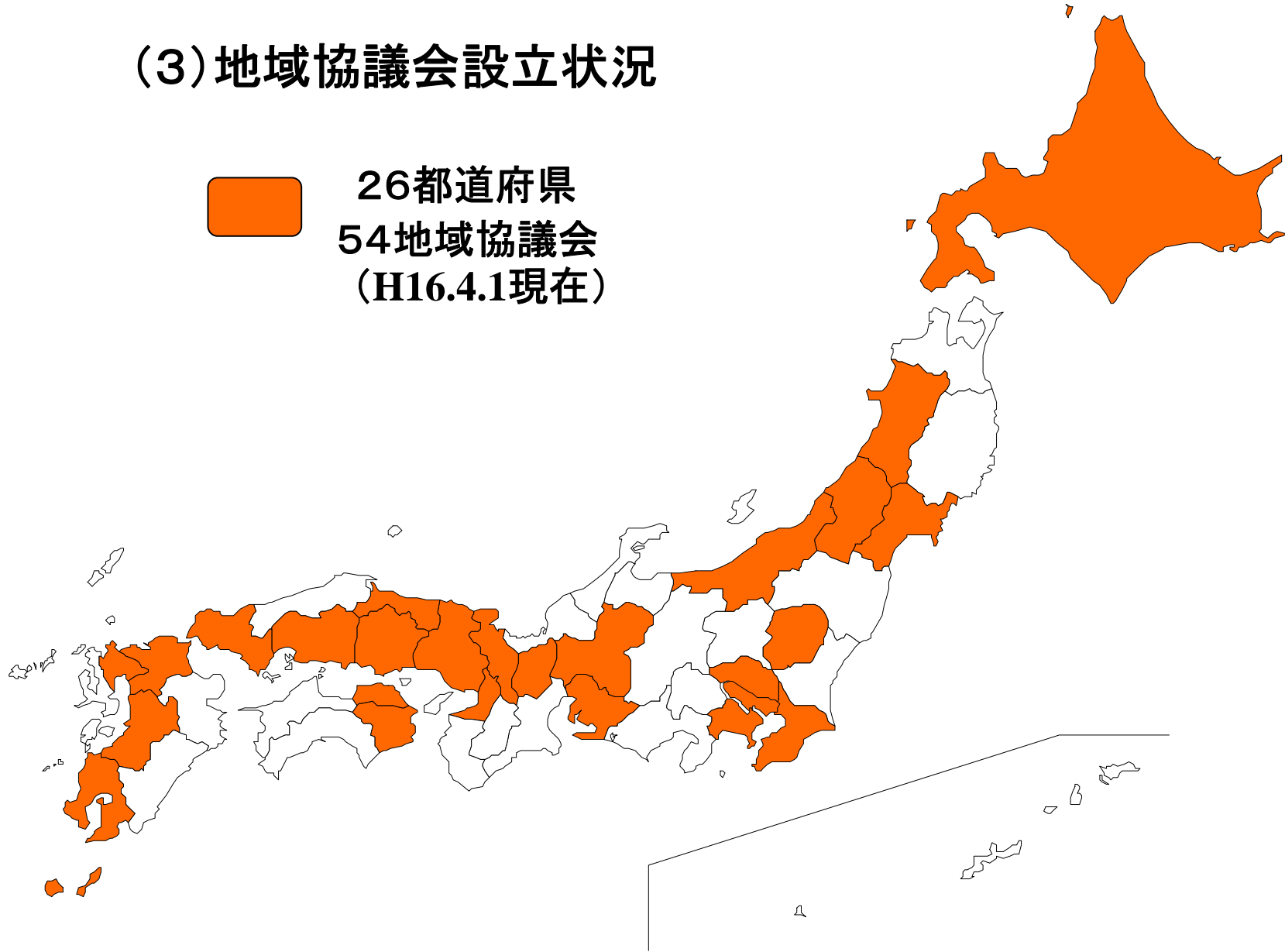
35都道府県
3,410人
(H16.4.1現在)



(3) 地域協議会設立状況



26都道府県
54地域協議会
(H16.4.1現在)



5. 平成15年度エネルギー起源二酸化炭素排出抑制 普及啓発補助事業結果について

